



身近な科学「火成岩標本の作成～昔は岡山に火山があった～」

昔地球に恐竜がいた時代、岡山には大きな火山があり、活発に噴火していました。いまの岡山からは考えられませんよね。しかし、岩石を調べるとそのような過去の歴史が分かります。日本にはいろいろな岩石があります。地下の深いところでマグマが冷えて固まった岩石、火山の噴火によってできた岩石、化石が集まってできた岩石、地下の深いところで強い圧力を受けてできた岩石など。岩石の中には地球の不思議がいっぱい詰まっています。

いろいろな岩石を観察して分類し、自分だけの岩石標本を作りましょう！

日時：2012年2月25日（土）13：30～16：00（受付は13：00から）

場所：岡山理科大学8号館1階 地学実験室

対象：小学生（5年生以上）～中学生（定員25名）

参加費：50円/人（保険代、保護者の方からもいただきます）

内容：いろいろな岩石の観察と標本づくり、岩石薄片の偏光顕微鏡による観察、偏光板を使用した工作など



つくった標本は
もってかえれる
よ！楽しみだね



アクセス：JR岡山駅西口から「岡山理科大学」行きで約20分。

車でお越しの方は正門下の駐車場P3もしくはP4に駐車してください。

申込方法：インターネットで下記アドレス（岡山理科大学ボランティアセンターのホームページ内のサイト）にアクセスして申し込んでください。
<http://ridai-svc.org/index.html>

申込期限：平成24年2月20日（月）。

※定員がいっぱいになり次第締め切ります。



顕微鏡で岩石を見るとキラキラととってもきれいだよ

問合せ先：岡山理科大学 理学部 基礎理学科 山口一裕

Tel. : 086-256-9495 e-mail : kazuguccy@gmail.com

主催：科学ゆめクラブ岡山

後援：科学Tryアングル岡山、岡山理科大学 科学ボランティアセンター

※この活動は子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）の助成金交付を受けて行うものです。

科学ゆめクラブ岡山 とは？

「科学ゆめクラブ岡山」は、岡山における科学大好きな児童・生徒を増やすことを目的とし、小・中学生に学校では味わえない実験や学習の機会を提供します。これらの事業は岡山大学・岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・津山工業高等専門学校が連携して行っている「科学Tryアングル岡山」に関する教員より実施されています。詳しくは下記のサイトをご覧ください。

<http://schp.phys.okayama-u.ac.jp/yume2011/>

